

子ども応援フードドライブ

フードロス削減と子どもを応援するため、フードドライブを実施します。家庭で食べきれずに余っている食品があれば、ぜひお持ちください。

問 子どもの未来応援室 (☎228-0244 FAX228-8341)

日時 12月2～4日10～17時

場所 市役所高層館1階

詳しくは→



CHECK フードドライブとは

使わない食品を必要な人へ届けることで食料支援し、食品ロスを削減する取組です。参加した方に、堺エコライフポイントを付与します。

CHECK 子ども応援フードドライブでの受け付け食品の例

お米・パックごはん

レトルト・インスタント食品

乾麺



受け付けできないもの

- ・賞味期限が1カ月未満
- ・生鮮食品
- ・冷蔵・冷凍食品
- ・開封している

集まった食品はひとり親家庭や学生・若者、子ども食堂などに届けます。上記のものが特に喜ばれます。



子どもの未来応援室職員

フードドライブについては→



堺エコライフポイントについては→



家庭から出る使用済み油を回収

FRY to FLY Project

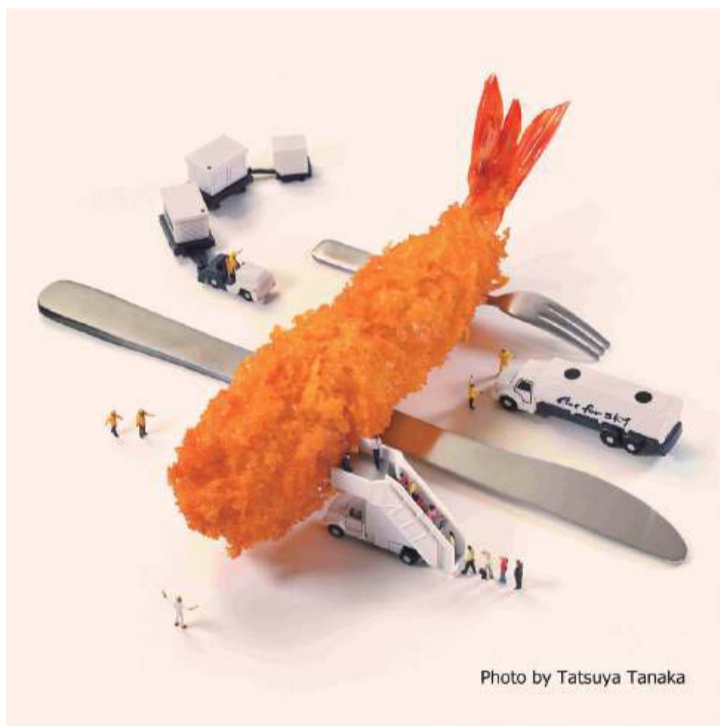


Photo by Tatsuya Tanaka

日揮ホールディングス株式会社提供

持続可能な社会の構築に向けて、家庭から出る使用済み油（廃食用油）の資源化を促進するため、民間事業者と協定を締結しました。廃食用油の回収にご協力をお願いします。

問 協定締結は環境政策課 (☎228-3982 FAX228-7063)

廃食用油の資源化は資源循環推進課 (☎228-7479 FAX228-7063)

回収 家庭で使用済みとなった、常温で液体の植物性油（ラードなどの動物性油や鉱物油を除く）

場所 次の場所に回収ボックスが設置されています

・イオンモール堺鉄砲町（七道駅前）

※1月ごろからイオンモール堺北花田にも設置される予定です（回収場所は順次拡大予定）

回収可能物の注意事項や回収場所など詳しくは→



CHECK 資源化を促進

回収した廃食用油は、主に市内の製造設備で持続可能な航空燃料（SAF）に再資源化されます。



CHECK 廃食用油の回収の流れ

【家庭】

廃食用油を空のペットボトルに入れてためる

【回収】

回収ボックスに廃食用油をペットボトルごと投入

【実施事業者】

廃食用油を回収し、主にSAFに再資源化

堺市長の

今月のひとこと



今月号の巻頭特集は「動物のためにできること」として、堺市動物指導センターで実施している内容を紹介しています。

ペットは家族の一員として大切に育てられる一方で、飼い主の経済的困窮や高齢化を理由とする飼育放棄、動物虐待など新たな課題も発生しています。堺市では人と動物が共生する社会をめざして、動物の正しい飼育方法の啓発や保護した犬猫の譲渡推進など、「命をつなげる」ため

に取り組んでいます。今回の特集が人と動物がより良く暮らす社会に繋がることを期待しています。

今年も残りわずかとなりました。「広報さかい」には様々なご相談に対応する窓口を掲載しています。お悩みや困りごとがありましたら遠慮なくご連絡ください。また、楽しいイベントや年末年始のご注意、市の業務等の情報もお伝えしています。皆様が健やかで充実した師走をお過ごしくださいますと幸いです。

堺市長 永藤英機